

注文をまちがえの料理店

～「間違えちゃったけど、ま、いっか」が当たり前の風景～



写真：森嶋 夕貴

認知症を抱えていても、自分の「好き」や「得意」を活かし、地域で活躍したり共に楽しむ機会は存在します。

身近な地域において、あらゆる世代が「その人らしさ」を理解し、支え合うことが重要です。私たちの地域でも、「間違えたっていいじゃん」が当たり前になるヒントがきっと見つかります。



講師 和田 行男 氏

一般社団法人

「注文をまちがえる料理店」 代表理事

都内初となるグループホーム施設長就任後、2017年「注文をまちがえる料理店」立ち上げに参画。

「福祉サポートチーム」として、認知症の状態にあるホールスタッフの人選。ホールスタッフの体調管理や心理的ケア、ホール作業を必要に応じてサポート。ホール内での基本的なオペレーションも設計。

参加費
無料

チームオレンジ事業では、認知症の人や家族の希望や願い、困りごとを把握し、その実現や解消に向け検討や調整をし、本人をご支援する活動を進めています。

2026年

11月30日(月) 14:00～16:00

※途中休憩あり

会場

葛が谷地域ケアプラザ 多目的ホール
(横浜市都筑区葛が谷16-3)

※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

定員

先着 40名

※事前申込制・先着順

受付期間

10/15 (木)
～11/15 (日)

受付方法：電話または窓口

申込み・問合せ先

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

横浜市葛が谷地域ケアプラザ

TEL：045-943-5951



横浜市営地下鉄グリーンライン
「都筑ふれあいの丘駅」より徒歩3分